

日本人学校体育館建設プロジェクト進捗状況のご報告と皆様へのお願い

グアム日本人学校は、日本人会教育部が主体となって構成されている学校理事会により経営されております。体育館の建設プロジェクトは、生徒や保護者の高まる要望を受け、2007年に学校理事会で承認され動き始めました。

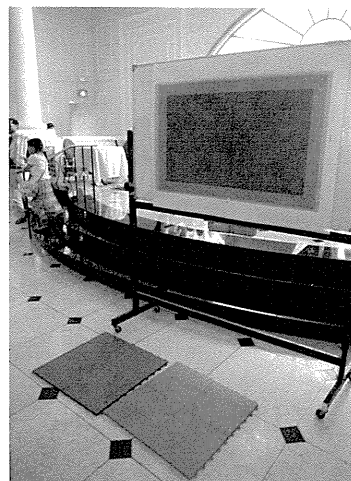
生徒達手作りの募金箱による1ドル募金活動を地道に継続しながら、2008年には外務省に体育館建設計画を提出し補助金（公的援助）を申請致しました。日本国領事館のお取り計らいもあり2012年に補助金認可の吉報が届いた事を受け、学校理事会の下部組織として体育館建設委員会を組織し銀行融資や建設工事の準備を進めて参りました。現在4月中旬の竣工を目指し着々と工事が進められております。

体育館建設が本格的に動き出すと共に計画内容を詳細に再検討したところ、コンクリートにペンキを塗り重ねる床は安全性に懸念がある事が分かり、緩衝機能を持つ特殊な床タイルを導入する事とその床材保護を兼ねて台風シャッターの設置を追加する事に致しました。当初より皆様からの寄付金は予算に入れておりましたが、追加工事への対応を念頭に改めて募金活動を広く展開する為に、3月17日(日)にサンドキャスルで建設支援パーティーを開催致しました。当日は日本人学校の生徒や関係者のみならず、チケットをご購入頂いた沢山の在留邦人の方々や企業スポンサー関係者を含め、345名にご参加頂き、大盛況の元で無事終了致しました事をご報告致します。

体育館建設基金への募金活動は3部門に分かれておりますが、現在約16万ドルの寄付金が集まっております。(3月18日時点)

1つ目は2007年以来生徒と保護者会が中心となり進めている1ドル募金運動を中心とした一般寄付。(約7万ドル)

2つ目は日本人会法人を中心とした、プラチナ、ゴール



ド、シルバー、ブロンズに分かれた企業スポンサーによる大口寄付。(約8万7千ドル)

3つ目は生徒や学校関係者、日本人会個人会員の皆様、そして小口でご協力頂ける法人関係者に体育館床材を4枚1組で購入寄付して頂く募金運動。(約3千ドル) 企業スポンサーも引き続き募集・受付しておりますが、床材タイル購入寄付についても、まだずいぶん売れ残りがあります。(総販売区画1488、目標約3万ドル) 日本人会事務所にて4月30日まで販売しておりますので是非ご協力お願い申し上げます。尚、タイルをご購入頂いた個人や企業のお名前は、日本人学校床タイル寄付台帳に永久保存され、いつでも閲覧出来るようになっております。

以上ご報告と寄付金のお願いでした。今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

グアム日本人会会長  
グアム日本人学校理事長  
米山 豊仁

第8回

ウーマンズ アート展に参加して  
(Women's Art Exhibit)

3月1日から8日まで日産でウーマンズ・アートショーが行われました。3月1日のオープニングナイトでは軽食やワインなどが用意され、出展者や訪問客で会場にぎわいました。日本人会からは今年も写真やキルト、木目込み人形、子供服、切り絵、スクラップブックなどたくさんの方が出展してくださいました。

文化部 ポール香代子



投稿作品「短歌」

ある会員の方から、亡きお母様の遺品の中にあつた短歌集を送っていただきました。

海外で長く暮らしている娘を思うご両親のお気持ちがとても表れている短歌です。会員の皆様にも、合い通じるものがあるのではないのでしょうか？少しご紹介させていただきます。

宿命と 思へど淋し一人娘へ  
宛名ローマ字の外国便書く  
口開けて 声にはださね南国の  
孫まで届けと夜空に叫びぬ  
ゲートの前 孫はすり寄りお別れと  
少女の匂う髪寄せて来ぬ  
グアムの娘親子に逢う日にと  
老父はテレビの英会話聞く